



週報

入間ロータリークラブ

2023-2024 RI 会長:ゴードン R. マッキンナリー RI2570 地区ガバナー-高丹秀篤 会長:木下登 幹事:間野尚

16号 3311回例会 2023年 11月 30日(木)

<ビジター・ゲスト>

ロータリー財団委員会統括委員長
 本庄ロータリークラブ 茂木 聡 様
 FC. 入間ゴールズ 倉持 博 様
 滝沢 良明 様

■ 米山功労者

1 回目 田中快枝会員
 2 回目 晝間和弘会員



❀ 会長の時間 ❀ 木下登会長

みなさんこんにちは、本日の会長の時間は、地域社会福祉事業としての寄贈式を行います。皆様には理事会・例会でお知らせ致しましたが、まずは、寄贈趣旨をお話しします。10月5日の例会で代表・倉持様にFC入間ゴールズの活動状況を話して頂きました。改めまして話します。

名称は、FC入間ゴールズ知的障がい児・障がい者のサッカークラブです。サッカーを通じて健康の維持・体力の増進を図って行く。埼玉県や入間市で主催するスポーツフェスティバルの参加をしています。会員の条件として

- ・入間市と、その周辺に居住する小学生以上の知的障がい児・障がい者と、その家族。
- ・チームは、レベルに合わせた2チームで構成しています。
- ・毎月第1～第4土曜日 10:00～12:30の2時間半、練習を行います。
- ・グラウンドは、自衛隊グラウンド・駿台グラウンド・わかくさ高等特別支援学校グラウンド。(無償でグラウンドは借りています。)
- ・会費一家族 500円/月、入会金無しです。

今回、FC入間ゴールズで、サッカー用品のボール4号球・5号球、ボールかご、空気針、ワンタッチテント、折りたたみベンチの購入資金が全く無く大変困っているとのお話がありました。



入間ロータリークラブでは、地域社会奉仕活動は、長年推進してまいりましたが、今回は、地域社会福祉活動として、サッカー用品の購入資金の寄贈を行います。

ボールかご・ワンタッチテント・折りたたみベンチには「寄贈入間ロータリークラブ」の名称を記載します。

実は過日、11/25入間市黒須市民運動場サッカーグラウンドにて、FC入間ゴールズと市役所サッカーチームとの練習試合を視察・参加してまいりました。当日は、晴天に恵まれ、寄贈しますサッカーボールや、運動用品が活用されていました。

今回の寄贈は、障がい者との共生社会の実現を目指し、地域社会福祉事業を推進するものであります。



<幹事報告> 間野尚幹事

- 11/25(土)FC 入間 ゴールズ 練習風景を入間市河川敷に木下会長見学。
- 11/26(日)入間ロータリークラブ会員、後藤賢治様母君テル子様通夜に会長幹事でご焼香に行っていました。
- 11/28(火)入間南ロータリークラブ例会が入間市産業文化センターにて開催され、入間ロータリークラブからも参加させていただきました。ご参加ありがとうございました。



<今後の予定>

- 12/6(水)地区大会記念チャリティゴルフコンペ 忽滑谷会員、齋藤栄作会員、木下会長、間野幹事、計4名参加。
- 12/7(木) 11:30~12:00 丸広百貨店バンケットルームインフルエンザ予防接種。 埼玉りそな銀行入間支店長宮部様入会式。
- 12/13(水)第三回会長、幹事会
- 12/14(木)卓話(田島法律事務所根岸様)
- 12/21(木)クリスマス家族例会

●委員長報告

[会員増強委員会] 吉田勉委員長

会員増強を押し進めています。新入会員になられる方が皆さまの周りでいらっしゃいましたらご一報ください。

[親睦活動委員会] 細田浩司委員長

12/18 に家庭集会を開きますのでご出席宜しくお願い致します。内容はクリスマス・新年会・親睦旅行等です。

[ロータリー財団委員会] 関谷永久委員長

11月はロータリー財団月間です。本日はロータリー財団委員長に卓話いただきありがとうございます。特別寄付金を全員の方からいただき、ありがとうございました。4人の方がロータリーソサイエティとなられことをご報告いたします。



[国際大会委員会] 水村雅啓委員長

シンガポール国際大会に地区から80人募集しております。パンフレットをご覧になっていると思いますが、ツアーを組んでおり5月24日~28日5日間です。是非シンガポールに皆さんと一緒に行きましょう。よろしくお願い致します。



[公開講演会] 木下登会長

演題:「自由と人権を守る戦い。日本よ、ウクライナの轍を踏むな!」~ウクライナの平和のために、今なにをすべきか~

11月28日(火)入間市産業文化センターホールにて入間南RC主催公開講演会が行われました。



当日は入間RCのメンバーも参加して開催され、メインスピーカーのナザレンコ・

アンドリーさんは、非常に日本語が堪能で、現在のウクライナの状況を詳細に語りました。

ロシアがウクライナに侵攻した戦争は1年半以上経過し、未だ終焉の兆しが見えません。多くの罪のない人々が犠牲になり、安定した生活が出来ない状態が続いています。

「日本」「我々」が何をすべきか、これからどのように行動すべきか等についてお考えいただく一助として頂ければ幸いです。

<出席報告> 駒形一人委員

会員数	出席数	出席率	前回修正率
38名	22名	61.0%	-----

事前欠席連絡2名

<ニコニコBOX> 白幡英悟SAA

- ☀️ 本日はよろしくお願ひします。「茂木聡様」
 - ☀️ ロータリー財団茂木委員長ようこそ入間ロータリーへ 卓話宜しくお願ひします。FC入間ゴールズの皆さん頑張って下さい。「木下登君、間野尚君、宮崎正文君、白幡英悟君、水村雅啓君、細淵克則君、関谷永久君、忽滑谷明君」
 - ☀️ ICTV スマイル農場トマトハウス工事引渡しの為早退します。来年より販売しますのでお立ち寄り下さい。「菅野茂実君」
 - ☀️ 早退いたします。「友野政彦君」
- 本日¥11,000 累計¥665,000

■回覧、配布物

- ① ガバナー月信 11月号
- ② いるまフードパントリー茶いんど
- ③ 国際大会シンガポール5日間の旅
- ④ 入間市観光協会チャレンジ補助金募集
- ⑤ 子どもたちへのプレゼントの作成
- ⑥ 12/21 入間RCゴルフのご案内
- ⑦ 12/21 クリスマス家族例会出欠表
- ⑧ 入間クラブ週報 13, 15号

■■■講師卓話■■■
ロータリー財団
世界でよいことをしよう
ロータリー財団統括委員長
茂木 聡 様

ロータリー財団の誕生は今から106年前、時のRI会長アーチ・クランプが、アトランタの年次大会で、「世界で良いことをするために」基金を作ろうといったことがロータリー財団の始まりです。



ロータリアンがそれぞれの地域で又、海を越えた遠い国で援助を求めている人のためにロータリアンが行動するために作られているのがロータリー財団です。このことだけしっかりお伝えしたいと思います。

財団には使命と標語があります。「ロータリアンが、人々の健康状態を改善し質の高い教育を提供し、環境保護に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること」がロータリー財団の使命です。そして、皆様方がよくご存知の、「世界で良いことをしよう」これが財団の標語でございます。

ロータリー財団は毎年、年次報告という形で、収支の報告をしております。

2021-22年度年次報告の支出ではポリオに1億5,000万、グローバル補助金に7,300万、地区補助金が2,700万ドル、ロータリー平和センターが400万ドル、その他の補助金が1,900万ドルです。これらのプログラムの補助金の運営費として2,100万ドル、全体支出の9割が、プログラム補助金と運営費という、非常に効率的な運営となっております。今日ここにお集まりの方は、ロータリー以外の諸団体に属していると思われるかもしれません。ご自分たちの年会費、わかりやすく言うと上納金がどのように使われているか、支出の90%も奉仕プログラム関連に使われているような団体は、ほぼないかと思われれます。

本年度の寄付目標でございます。国際ロータリーロータリー財団の管理委員会から、毎年、それぞれの国、それぞれの委員会へ、寄付目標を通達しています。

年次基金、クラブ基金が50ドル以上、個人基金が100ドル以上、合わせて150ドル以上、ポリオプラスとして30ドル以上、恒久基金寄付といたしまして30ドル以上、合わせまして、1年間に1人210ドル以上をお願いしました。地区内に210ドル以上を超えているクラブが少ない中、入間クラブさんからは皆さんご寄付をいただいています。今年度もよろしくお願ひ致します。

ロータリー財団のプログラムは、たったの3つしかございません。ポリオプラス・ロータリー平和フェロウシップ・補助金。この3つにまとめられて、効率的な活動しております。

最初に、「ポリオプラス」についてです。

1985年にこのポリオプラスプログラムを開始して以来、ロータリーの最優先項目がポリオ根絶を組織の最優先項目としてきました。私たちは122カ国でワクチン投与をし、発症数を99.9%減少してまいりました。先程支出の内1億5,000万ドルポリオプラスに使われているという発表をさせていただきました。なぜこれほど費用がかかるのか。毎年4億人以上の子供たちに予防接種をしなければなりません。なおかつ、その予防接種をするために、15万人以上の保健従事者を雇用しなければならない。この地球上に野生株のポリオウィルスが根絶されない限り、どこかでまたポリオウィルスが蔓延をし、また新たな子供たちが疾患をする可能性が高まります。ここまで減りましたポリオですから、何が何でも根絶すると、そのことを子供たちに約束したのがロータリーでございます。ぜひ、皆様方も引き続き、ポリオ根絶に向けてのご理解とご協力をお願い申し上げます。

続いて平和および紛争解決の分野におけるリーダーを育成・支援するための奨学金プログラムが「ロータリー平和フェロウシップ」です。2002年に創設されたロータリー平和センターは1,700人以上のフェローを輩出してきました。これらのフェローは140ヶ国以上で活躍し、政府、NGO、教育、研究機関、平和維持及び法執行機関のほか、国連や世界銀行といった国際機関でリーダーシップを発揮しています。

「補助金の種類と概要」

「地区補助金」「グローバル補助金」「ロータリー災害救援補助金」の3つがあります。本来、この地球上の自然災害のための災害救援でありましたが、新型コロナウイルスに関しましては本当に多くの国とクラブでは、この補助金を使って災害復興支援がなされました。なお、この災害救援補助金を使うには、「ロータリー災害救援基金」という、そちらのお金を使うことが決まっています。そして、2020年1月より、「大規模プログラム補助金」というものが開始されました。まず、「地区補助金」と「グローバル補助金」では、「人道奉仕・奨学金・職業研修」に使うことが可能です。「地区補助金」は、国内外の奉仕活動、短期間で小規模の奉仕活動、その予算については地区が管理をし、各クラブに配分をさせていただいております。「グローバル補助金」は、ロータリークラブがある国との国際奉仕のプロジェクトです。プロジェクトの予算は3万ドル以上のもの、重点分野に該当し、持続可能性が担保されないといけません。国際財団活動資金からの上乗せ80%があります。

次に「大規模プログラム補助金」です。こちらは、グローバル補助金を大きくしたものです。3年から5年の活動、予算は200万ドル以上、世界中からの競争制で、毎年一口です。

最後に、「災害救援補助金」こちらは、災害復興支援のために使われます。被災地区が自ら申請ができます。被災地区のガバナーと財団委員長が連名で申請を行います。手続き的には非常にシンプルで、グローバル補助金の申請書を作る労力を10とするならば、この災害復興支援のための申請書を作るのは1ぐらいで、大変簡単なものとなっています。予算は2万5千ドル以下。ただ、「災害救援基金」にお金がないと使えないということがあります。災害救援基金への寄付によって支えられています。

「地区補助金とグローバル補助金の一般的な条件」

- ① 「ロータリー財団 地区補助金とグローバル補助金授与と受諾の条件に従う
- ② 地区の補助金管理セミナーに出席するグローバル補助金の条件
- ③ 重点分野に該当する
- ④ 海外の地区あるいはクラブとの共同申請が必要
- ⑤ 成果の持続可能性と測定可能性のあることが必要。

持続可能性とは、補助金資金が使用された後も、その受益者が自力で地域のニーズを満たしていけるよう長期的な解決策を提供する事です。

重点分野としては、平和構築と紛争予防、環境、地域社会の経済発展、基本手は教育と識字額向上、母子の健康、水と衛生、疫病予防と治療の7つです。

地区補助金の利用状況は、今年度は50クラブ中37クラブが申請しており嬉しく思っています。一番初に申しあげましたように、ロータリー財団は、国際ロータリーのロータリー財団です。ロータリアンが地域で世界で、良いことをするために作られたのがロータリー財団です。皆様方がロータリー財団に寄付をすること、また、ロータリー財団の補助金を使って、助けを求める人たちを直接的、間接的に助ける、その手立てとなるのがロータリー財団です。先程お願いしました一人210ドルという目標値がございますので、引き続きロータリー財団へのご理解とご協力をいただければと思っております。ご清聴ありがとうございます。



発行 入間ロータリークラブ

■事務所：〒358-0005 入間市宮前町 1-10 繁田醤油(株)内 Tel. 04-2964-1700 Fax. 04-2965-5788

■Email：iruma-rc@jupiter.plala.or.jp

■例会場：丸広百貨店入間店 6 F パンケットホール Tel. 04-2963-1111

■例会日：木曜日 12:30~13:30 ■会報委員長：繁田光

